

詩集 赤い花束



飛鳥 圭

Prologue

Prologue

赤い花束が不思議に鮮やかすぎてこちらまで頬が赤くなる
助手席が花束でいっぱいになると花の精が声をかけてきます
ねえねえ誰にプレゼント？恋人なのかしら・・・いいわね
えっ・・・花が話すんだ！

赤い花が大好きだって！買うの照れちゃったよ

でもその人を大好きなんでしょ

大切になさいね・・・お幸せにね

うーん一度でいいからこんな風に花の精と話してみたいと思っていますのです。

この詩集、題名は「赤い花束」であるが、その中の詩は花に関する事ばかりじゃなく
日常の些細な出来事のなかで詩的な香りがするものを選んだつもりである。

また全然関係のないような詩も数多くあるかも知れない。

でもそのような目指すべき方向を決めて詩を作るって何故か楽しく思うのである。

飛鳥 圭

もくじ

もくじ

Prologue

I :

- *風の調べ・・・3
- *結婚します・・・4
- *明日はあした・・・5
- *いつまでも抱きしめていたい・・・6
- *新しい恋・・・7
- *君の横顔・・・8
- *キスをおねだりしたら・・・9
- *失恋・・・10
- *想い・・・11
- *アイリスの花が咲いた・・・12
-
- *君といるのが一番いい・・・13
- *好きになってしまった・・・14
- *風と友達・・・15
- *秋の風は・・・16
- *バラの花・・・17
- *風に吹かれて・・・18
- *虹のむこうは・・・19
- *すすきと風と君と・・・20
- *立冬・・・21
- *懐かしい情景・・・22

II :

- *初めてのディナー・・・23
- *いつもの駅で・・・24
- *抱擁・・・25
- *雪の朝・・・26
- *些細なこと・・・27
- *風はもうひとつの私・・・28
- *愛しいあなたと・・・29
- *自転車にのって・・・30
- *明日は土曜日・・・31

- *生きていうちに・・・32
-
- *憧れの女性は・・・33
- *初恋・・・34
- *梅の花が咲く頃・・・35
- *春かぜ・・・36
- *もう走れない・・・37
- *風は私です・・・38
- *好きな音楽を聴いて・・・39
- *あなたへの想い・・・40
- *ありがとう・・・41
- *歳を重ねれば・・・42

III :

- *君のイメージ・・・43
- *いっぱい空気がほしい・・・44
- *踊りとあなたと・・・45
- *秋を感じています・・・46
- *なつかしい日々・・・47
- *夕闇に消えて・・・48
- *淋しき明日・・・49
- *雨の秋・・・50
- *こうしてああして・・・51
- *遅れてごめんなさい・・・52
-
- *R a i n y d a y s・・・53
- *いつも君のことを・・・54
- *コバルト色に消えて・・・55
- *君は君・・・56
- *秋から冬へ・・・57
- *風ゆきし日に・・・58
- *小鳥のさえずり・・・59
- *秋の風・・・60
- *会いにゆきます・・・61
- *過ぎし日に・・・62

IV :

- *冬の訪れ・・・63
- *寒い日は・・・64
- *晩秋の頃に・・・65
- *心模様は・・・66
- *変わりゆく日・・・67
- *土曜日は君と・・・68
- *夢、ゆめ、ドリーム・・・69
- *恋人・・・70
- *冬至の祈り・・・71
- *僕のローレライ・・・72
-
- *ふるさとにて・・・73
- *スタート・・・74
- *花一匁・・・75
- *潤いて・・・76
- *新しい年も・・・77
- *明けました・・・78
- *旅立ち・・・79
- *今日の向こうには・・・80
- *歩いて歩いて・・・81
- *雪よ雪よ・・・82

V :

- *いのちって・・・83
- *雪の音・・・84
- *目指すものは・・・85
- *雪もよう・・・86
- *あーちゃん・・・87
- *むかし・昔・・・88
- *冬やはり冬・・・89
- *なくても良い・・・90
- *まりつき・・・91
- *海風・・・92
-
- *風が走る・・・93
- *ふるさとの風・・・94
- *日の丸と共に・・・95

- *はるの詩・・・96
- *静けさと闇と・・・97
- *さあ一歩ずつ・・・98
- *北海道通り・・・99
- *春に誘われて・・・100
- *君の伝言・・・101
- *大切なこと・・・102

.....

b o n u s p o e m s

- *今日にさようなら・・・103
- *花の命・・・104
- *赤い花束・・・105

E p i l o g u e

ー風のしらべー

あなたの好きなメロディーが
・・・風によって
私のもとに届きました
風が私への想いを伝えるように
あなたへの想いも
・・・風が伝えてくれます

あなたから愛されたい想いが
風のしらべとなって
私のもとに届くのです
そして・・・私からの想いも
あなたのもとに届きます

結婚します

円満とは夫唱婦随・・・その逆もいい

互いに理解しあい、そして相手を思いやることなりや

独りでは貯金もできなかったのに・・・

何故か貯金もできる

一人では食べていけなくても、二人なら食べていけるもの！

・・・昔の話ですがよく母から聞かされたような気がします

一人だと無駄が多いということでしょうか！

家庭を支えてくれる女性がいること・・・結婚とはそれだけでは

ありませんが・・・良いことは二人で共有し、悪いことは二人で

分かち合えればストレスも半分になるでしょう

－結婚します－

慰め合い

励まし合い

助け合い

思いやり

そして愛し合い

仲よき二人・・・

仲よき夫婦かな

明日はあした

今はリタイヤで隠居ですが、仕事をしてるときのこと
休日なのに今日は仕事です。
駅前にあるパン工房・・・好きなパンをバスケットに入れ、カウンター席で
ホット珈琲等ドリンクをいただけます。

最近、パンを製造しているパン屋さんでも喫茶風のスペースを設けて
いるショップを良く見かけます。
女性店員の方々の笑顔が素敵であれば・・・やはり素敵な一日となります。

気持ちよく働くには朝から癒やされるところで朝食をしたいですよネ！
休日の嫌な仕事でも明るく接客されると朝から気持ちよく働けます！
ここで働く女性達も嫌なこともある筈ですが・・・さすがプロです。
接客のマニュアル通りであるのかも知れませんが、自然な感じで接して
貰うと嬉しくなります。

今日は嫌な仕事でしたが・・・休日の仕事も少しは好きになりました。
・・・感謝の意味を込めて詩作してみましたがいマイチかな

ー明日はあしたー

今日の嫌なことは
明日も嫌なこと
でも嫌なことを
今日から好きになると
明日も好きになります

嫌な悪い面ばかり見ていると
ほんとに嫌いになってしまいます
良い面ばかりを見ていると
嫌いなことも好きになる

気持ちを変えて
明日はあした・・・
未来は好きなこと
いいことばかりです

いつまでも抱きしめていたい

なぜか知らないけれど・・・どちらともなく抱き合ってしまった。

あなたの華奢な体が私の腕の中にすっぽりと包まれてしまう。

胸の鼓動が私の心に響いて・・・語りかけているようです。

愛の時間が静かに流れていく・・・満ち足りた幸せが二人を包んでいく・・・これが愛なのですネ

夢であれば・・・覚めないで欲しい！

たまにはこんな夢を見てもいいですよ・・・ネ。

いつまでも夢の中をさまよっていないで・・・

バスタブを洗うのを手伝ってよ！

はあーい・・・目が覚めました・・・。

ーいつまでも抱きしめていたいー

ガーベラの花が咲いた
踊っている君のドレスが
まわっているようだ

君のそばにいて
いつまでも
抱きしめていたいほどに
・・・君が大好き

新しい恋

過去の出来事ですが・・・その時の気持ちをそっと伝えます。
愛しい人を失ってから・・・何もする気がしない。
もう数ヶ月たつのに・・・いつまでもショックから立ち直れない。
・・・時間が解決してくれる！
そんなことはない・・・今もうじうじしているのです。
・・・でも何かのきっかけでよく似た人に出会えると心ときめき、元気が
でてくることはありませんか！
やはり、外にでて気分転換しなくちゃダメでしょうネ
・・・男性も女性もゴマン？といっているのですから

－新しい恋－

沈んだ心で・・・
久し振りに街にでかけた
色とりどりのファッションが
・・・心を和ませ
別れがなぜか・・・
遠い昔のようです

カフェでの好きな珈琲の香りと
音楽が気分をうきうきさせてくれる

思い悩むのは
・・・今日でおわりです
さあ－新しい恋を・・・
見つけに行きましょう

君の横顔

二人で一緒に出勤した時のことです。

席を求めて・・・急いで電車に乗ったのはいいのですが！

素早い方がいらして寸前で席をとられ、その様子を見ていた彼女に笑われてしまいました。

彼女と同じ・・・立ったままで目的地まで行くことになりましたが・・・さてさて！何はともあれ詩を見て下さいネ！

－君の横顔－

眠そうに車窓を

・・・見つめている

ひと駅過ぎた頃から

吊革を握ったまま

・・・瞳を閉じた

ふたりして

朝の電車に乗るのは初めて

少しおすましして

・・・クールな感じが

少女ぽくって可愛い

僕が気に入っている

とても好きなところです

キスをおねだりしたら

大好きな人にキスをするって・・・いけませんか？
愛していることを伝える・・・無言の表現ですが言葉で表現するよりは
・・・より効果的だと思うのですが！
言葉だと・・・どうしても照れくさいではないですか・・・という訳で次の
ようなポエムとなりました。
A a・・・残念、彼女の一本勝ちということで

ーキスをおねだりしたらー

キスをおねだりしたら
風邪がうつるからって
断られてしまった

代わりに抱きしめたら
愛しあったX'm a sの
あの日がよみがえってくる

キスは君が好きで好きで
たまらない時の僕の気持ち・・・
早く元気になって下さい

失恋

あなたは本気で愛することを教えてくれました。

出会いから6ヶ月・・・

でもこの歳になると何年もの重みがある。

・・・僕も男、泣き言は言わないで、愛する君の幸せを考えなくては・・・

出会いは別れの始まり、一人で生まれたのだから死ぬときも一人・・・

うーん・・・！！失恋はやはり大きなショックです。

－失恋－

私にとっては死より怖いこと

それは・・・

愛するあなたを失うことである

失恋・・・

この世に

神も仏もないのかとってしまう

私にはあなたから

愛される資格がなかった

私にはあなたの心が

分からなかった

・・・すべて私が悪いのです

想い

遠い昔の・・・恋愛物語でしょうか！

・・・かすかな記憶があります。

今では、ほのぼのとした思い出になっています。

あなたへの想いが募って会いに行ったのにつれない素振りをされ

・・・なぜか悲しくなってきました。

あなたの演技とも知らずに・・・でもそんなあなたが好きなのです。

—想い—

Thought・・・

あなたが好きで・・・

ここまできたのに

何故かあなたは・・・

怒ってる

私が悪いのですか

教えてください・・・

Thought・・・

好きな風と一緒にです

あなたの気持ちを・・・

知りたくって

私・・・待っています

風にそっと伝えて下さい

あなたが好きだから

アイリスの花が咲いた

－アイリスの花が咲いた－

君からいただいた花瓶に
紅色のグラジオラスの
花が咲いた・・・
君のドレスに似て可愛い

アイリスの花が咲いた
花びらは君の唇に似て
そっと・・・
くちづけしたら
おやすみのキスの香りがした

君といるのが一番いい

好きな人ができると・・・毎日が何故か楽しくなってきます。

週に一度は待ち合わせて食事し、ショッピング・・・毎日でも会っていたい！

でも・・・接しすぎず、離れすぎずが一番ですが！

いつでもいつまでも・・・フレッシュな気持ちの方がいいのではないのでしょうか？

・・・ときめき方が違いますヨ（笑）

やはり・・・毎日会いたいですよネ、ほんとは！

ー君といるのが一番いいー

あなたといつも一緒にいたい

この気持ちを大切にしたいのです

あなたに出会って・・・

あなたを好きになってよかった

あなたに愛を感じる時は・・・

いつもときめいているのです

好きになってしまった

好きなあなたが遊びにきました・・・
近くの名所までドライブです
車からの景色は一面がコスモス一色
ピンクの花びらが二人を迎えてくれます。
天守閣の石畳にコオロギがスキップしています。
あなたはコオロギを捕まえようとして追っかけて
います。

—好きになってしまった—

コオロギを見つけては
あとを追い・・・
捕まえようとする君
少女のような仕草・・・
童心にかえった君

いつもの振る舞いと違って
・・・とても可愛い
そんな君が好きで・・・
抱きしめたくてたまらない

ある城下町での
君との一日・・・
僕も少年になってしまった

風と友達

風と友達になろう・・・

風は僕からの無言の愛・・・愛しいあなたへ・・・

そっと私の心を伝えます。

あなたに出会って・・・あなたを好きになってよかった・・・。

－風と友達－

風がそっと近寄ってきて

頬にキスをする・・・

初秋の風はなぜか切なくて

人恋しくなってくる

・・・でも風が僕の思いを運んで

あなたに伝えてくれるのです

風は僕と友達・・・

冬の初めにはあなたのもとに

・・・帰ると伝えてください

あなたの好きな首飾りと

僕からの愛をもってかえります

それまで待っていて下さい・・・

秋の風は

やっと涼しくなってきました。

・・・いや寒い時もあります。

秋雨も心地よく緑の木々までが生き生きとしています。

窓を開け放っていると夏の服装では寒いぐらいですが・・・。

・・・残暑がきびしく暑かったですネ

夏が大好きな人も今年の暑さは堪えたでしょう！

—秋の風は—

秋の風はやさしく

火照った体を

鎮めてくれる

あなたが

労わってくれるように

・・・僕の体も

元気になった

秋の風は楽しく

いろいろな恋を

運んでくれる

でも何故か淋しいのです

きっと僕の心を

知っているのですね

バラの花

庭にバラが咲きました。

植えた記憶はなく、自生したものらしい！

白い花びらがひと際大きくて・・・じっと見つめられているようです。

少年の頃、好きな子に大きな瞳で見つめられ、顔が熱って・・・

まっすぐ女の子の顔が見れず俯いてしまった記憶がありますが

大人になってしまうとチョット気恥ずかしい・・・何か変な気持ちです。

ーバラの花ー

白い大きなバラ

花びらを見ていると

少年の頃を思い出してしまう

茎にあるトゲは

・・・形のいい三角形

たくさんのピラミッドのよう

バラの花を摘み取って

花瓶に挿してみたら

じっと私を見て

コンニチワとお辞儀をした

風に吹かれて

少し前のことです！

すすきの高原にて風に吹かれてきました。

すすきが風にそよいで・・・語りかけてくるのです！

信じられませんが・・・不思議なことです。

またまたあ？空想の世界で遊ばないでネ・・・と
言われそうですね！

－風に吹かれて－

ススキとたわむれているあなた

晩秋の日暮れに・・・

すすきが風にそよいで

あなたに語りかけています

この風にのって・・・

夢の国へゆきませんか

まもなく夕陽がしずみますよ

明るい今のうちに・・・

彼のもとへもどりましょ

好きな彼が待っていますよ

私がお供します・・・

さあ一行きましようか

虹のむこうは

8月初旬のことです。朝の6時・・・
早朝に虹を見るのは初めてのこと
虹のむこうには何があるのでしょ
めったに見れるものではなく・・・
何故か心まですがすがしくなります。
今日は何か良いことがありそうです。

—虹のむこうは—

虹に向かって歩いてく
虹のむこうは・・・
幸せがいっぱい！
一緒に・・・
虹をわたりませんか

僕が先にわたりましょう
あなたもあとから
ついて来てください

ねえ・・・別世界でしょ
ねえねえ・・・
楽園みたいでしょ
みんなに教えて
あげましょうよ

すすきと風と君と

奈良県境にある”すすき”の景色がきれいで、チョット有名なところへ好きな女性と一緒に出掛けました。

子供の頃にかえってどちらともなく？

手をつないで・・・僕の方から先に手を差し出したかも知れませんが街中では照れくさいですが、自然の中ではやはり自然な成り行きになってしまって・・・いいものです。

標高は低いですが小山の頂上まで手をつないだまま上ってきました。

・・・初冬の風が頬に優しく二人を包んでくれました。

－すすきと風と君と－

雨あがりの奥香落溪

手を取りあって

すすきの間を通り抜けてゆく

初冬の風が

すすきと戯れて・・・

その中に君と僕がいる

すすきと風と君と

自然のなかで・・・

ふたりの愛を

見つけているのです

立冬

電車で・・・ある駅でドアが開いたときです。

稲刈り跡の野焼きの臭い・・・午後6時にもなるとすっかり日が落ちて田畑の風景は見えませんが郷愁を誘う・・・のどかな情景が浮かんできます。

チンチンと出発の合図・・・静かに電車が動き出します。

乗客もあまり乗って来ない日曜の夕方・・・今年も・・・はや立冬・・・淋しくって人恋しくなる一日です。

ー立冬ー

この時期になると

陽の落ちるのも早くなり

薄手の軽いコートが欲しくなる

ブレザースーツに

マフラーをまとして

木枯らし一番も

冷めた空気も

頬に心地よく感じられる

冬はもうここまで

・・・やってきた

女性達のファッションも

華やかさが薄れゆく

でもそれに負けない笑顔が

とても美しく見える

好きな季節でもある

懐かしい情景

丸いちゃぶ台は今使われていませんがレトロ志向が高まっている昨今は人気のアイテムの一つです。

家族全員が輪になって夕食を共にし、ご飯用のおひつも懐かしいアイテムです。

家族揃って食事をするのが少なくなった現在・・・昔の情景には憧れてしまいます。

現実には映画やドラマの世界でしか登場しませんが・・・何故か落ち着き癒やされます。

－懐かしい情景－

トントンとドアを叩くと
過去の扉が開かれ
少年の頃の記憶が
甦ってきます

ドアは開いているよ
入ってらっしゃい
ちゃぶ台におやつがあるから
食べて待ってて
奥の部屋から母の声が
聞こえてきます

そして・・・
トントンとドアを叩くと
また違った情景が
・・・甦ってくるのです
また・・・
トントンとドアを叩いてみる

初めてのディナー

北欧料理を食べに行ったときです。

あらかじめ予約をしてホテルのロビーで待ち合わせ・・・。

彼女の姿が見えないため・・・僕は最上階のレストランで待っているかも知れないと思ってエレベータに乗って確認に

来ていない様子なのでロビーへUターン・・・

彼女の笑顔を見つけて、まずはひと安心です。

彼女いわく・・・すれ違ってはいけないと思い、少し遅れたけどロビーで待っていたとのこと。

さすがに・・・賢くて可愛い女性です。

秋は人恋しくなりません！kさんといると何か落ち着けるの

・・・なんて嬉しいことを言っていただきました。

食事前なのに感激しちゃって・・・胸がいっぱいになってしまいました。レストランも気が利いていて・・・星空の見える窓際の席に案内して下さいました。かさねがさね最高の一日です。

・・・こんな思い出は大事にしたいですネ！

—初めてのディナー—

君との初めてのディナーは

北欧料理のバイキング形式・・・

好きなものをチョイスして

これ！なかなか美味しいよ・・・

私もってこよう

座って初めて見る君の後ろ姿・・・

料理をお皿によそう仕草・・・

フレアスカートが歩くたびに揺れて

・・・見ていると何故か

楽しい気分にしてくれる

好きな女性と・・・

こうして外で食事するのも

素敵なことです

いつもの駅で

いつもの駅で、どきーん・・・と気にかかる人に出会うことがあります。前のシートに座っている女性と視線が合い・・・チョット気になります。
険しい顔でなく・・・優しい感じで、少し微笑んでいる感じがしました。 なかなか・・・雰囲気的に・・・いいじゃない？

乗る車両も同じ・・・？

通勤もなかなかすてたものではないですよネ

仕事の疲れも・・・いやされます。

・・・A aーこれが恋なのですね！

僕の場合は、こんなときに・・・詩がよく浮かんできます！

－いつもの駅で－

いつもの駅で・・・いつも会う君
・・・ジーンズに白のブラウス
黒のセーターに白のーフコート
赤色のマフラーが良く似合う

・・・手提げのバックを腕に掛け
改札を颯爽と過ぎてゆく

スニーカーの音が弾んで
心地よく僕の耳に聞こえてくる

今からお仕事ですか？
ええ！あなたもお早いんですね？
・・・君の笑顔が返ってくる
素敵な朝のはじまりです

抱擁

遠い過去のこと？ですが・・・近鉄の名古屋駅のホームで好きな女性を抱きしめたことがありました。見送りに来て下さったのですが、別れなければならない時間が刻々と近づいてきて・・・特急電車がホームに到着しました。

・・・多くの人が電車に乗ろうとしています。

これでまた会う日まで・・・会えないと思うと・・・これが最後になるかも知れないのではないかと不安になり・・・お互いに抱き合ったのです。

こんな経験は初めてですが、若い男女が抱き合う気持ちが少しは分かるような気がします。

ここで告白してもいいんですか？

もう時効ですから・・・いいですよネ

－抱擁－

昼下がりの
ある駅のホームで
別れ際に
抱き合ってしまった

いつ逢えるか
分らない気持ちが
そうさせてしまった

お互いに・・・
何の抵抗もなく
また不思議と
恥ずかしくもなく

・・・次に逢える日まで
あなたの温かさを・・・
覚えていたいために

雪の朝

ああー？恋しきむかし、忘れ得ぬ人々・・・
去りし日々が走馬灯のように駆け巡り、大きな
うねりとなって現実と過去の狭間の中を動きだす。
こうなれば、今までの思考が止り宇宙空間をさまよって
いるような放心状態・・・ になってしまうのです。
時間にして数分であろうか！時代の波のなかに私は
いる・・・確かに！！

・・・過去の詩集からですが今の季節にマッチする作品
がありました。

朝・・・目覚めてみると、雪景色です。
子供心に雪の積もったうれしさに表に飛び出したの
ですが・・・。足跡を見つけて・・・！！
次の詩ができました。

－雪の朝－

恋人らしき・・・
足あとふたつ
そのあとに続く
あなたと私の足あと

肩を寄せ合い
楽しい白い語らい

・・・前に続く
足あとと同じになり
二人して微笑む雪の朝

些細なこと

冬の風は何故かさびしい気分になりませんか・・・！
そんな時は風とお話してみましょ・・・
素敵なメッセージが聞こえてきますよ
こんなことばかり考えているのですが
・・・いけませんか？
ありふれた些細なことが・・・幸せなのですよ！

一些細なことー

映画を観るのもいいでしょうが
郊外に足を運んでみました
・・・外は寒いですよ
そっとコートをかけてあげました

ポーズをとって・・・パチリ
君が微笑みを返してくれました
こんな些細なことでも
二人にとっては楽しいのです
・・・寒い一日の出来事です

風はもうひとつの私

ー風はもうひとつの私ー

悲しいときは泣こう
うれしいときは笑おう
腹の立つときは怒ろう
・・・感情を抑制せずに
ありのままに・・・

風の吹くように・・・
自然のままに
心豊かなときは・・・
冷たい風も温かく
心淋しいときは・・・
冷たい風はさらに冷たく

おなじ風なら・・・
心豊かでありたいもの
心で喜べる風と遊ぼう！
明日はいいことがあります

愛しいあなたと

過去にあったクリスマスでの出来事ですが・・・！
クリスマスにホテルをチェックインし、あらかじめ予約していたイタリア料理店へ出かけました。
・・・こうしてディナーに出かけるのも久しぶり！
恋人とっていいですか！
・・・なんてこと言ったりして！
プレゼントも交換して・・・いよいよ佳境に！！

－愛しいあなたと－

君が好きだから
いつも君のことばかり
考えてしまう
そして
君をいつまでも
守り続けていたい

僕は今・・・
地にいる新しい君を
愛しています
君の心と手をつないで
明日に向かって
歩いて行けますように

僕たちが結ばれて
一緒になってよかったと
喜べますように

君と僕のために
X'm a s のこの日に
お祈りします

自転車に乗って

寒い季節・・・春はそこまで来ていますが、今思うことは露天風呂
でゆっくりと浸っていたい！

ひっそりとして・・・静かに時間が流れていく。

現状では夢の世界でしょう！

しかし、このようなことを思い巡らして詩を書くのもいいのではない
でしょうか！・・・暗いですか？

でも、日常とのギャップが明日のエネルギーになることもあるのです！

—自転車に乗って—

バスのなくなった駅から
・・・君の自宅まで
自転車でふたり乗り・・・
君は僕の体につかまって
スラックス姿の男乗り
僕の背に君のぬくもりが
・・・伝わってくる

愛しい君と冬の風と・・・
ありふれた出来事なのに
とても楽しく
君を誰にも・・・
渡したくないと思う

明日は土曜日

大体は週休2日制ですので、金曜日の仕事が終わる時間が近づいてくると何故かソワソワしてきます。

・・・そんな訳で金曜日になると夜遅くまで起きてしまい・・・
気分的にもゆっくりとした時が流れます。

そして1週間の疲れもあって土曜日の起床は昼過ぎとなることも・・・なんてテイタラクな日常に・・・なりつつあります。

・・・やはり何時もの時間には起床して規則正しい生活が必要なんです！

－明日は土曜日－

夕食でも食べに行かない！
週末ともなると外食もいいかな
ディナーはイタリア料理にしょっか
久し振りに二人の意見も合い
いつものコース料理に・・・

夜景の見える最高の席に案内され
ちょっとした・・・リッチなひと時
よかったね・・・いい席で
会話も素敵に決まります

ウエイトレスの方から一品一品
運んでいただく度に
メニューのコメントをいただいて
わあー美味しそう・・・なんて
互いに頷きあって
明日は土曜日・・・
このような日は
毎週あってもいいと思う

生きているうちに

男性でもロングヘアにして髪を後ろに束ねている方が
いらっしますが、イメージ的にはミュージシャン、画家、
陶芸家など芸術家のような！風体でしょか

・・・なかなかいいものです。

生きている間に・・・一度は僕も挑戦してみたと思います。

しかし、サラリーマンが職業ではなかなか出来るものでは
ありません。またリストラの対象になりかねません。

・・・いろいろな雑音があるかも知れませんが、ヘアスタイル
が仕事をする訳でなし、まあ！いいか

－生きているうちに－

生きているうちに

好きなことをしてみよう

お気に入りのファッション

お気に入りのヘアスタイル

髪の毛が薄くなっては

・・・出来ないし

髪があるうちに

ロングヘアもいい

生きている今こそ

好きなことをしてみよう

好きなことができるって

・・・幸せがやってきますよ

憧れの女性は

数年前のことですが妻のミシンが動かなくなって・・・修理できれば直して裁縫もいいかなあ・・・と思ったのです。

男性の方も最近ミシンを使ってみたいという方が増えていますよ・・・なんて言われて！その気になって、でも・・・このところ時間的な余裕ができ、また挑戦してみようと考えているのです。

再婚するときは・・・条件のひとつに加えちゃったりして！

・・・何かバカみたい（笑）

次のポエムは・・・これは詩じゃねーよ・・・ですネ

—憧れの女性は—

男性の仕事をしている
姿って素敵！
なんて言って貰ったりして・・・
女性の裁縫している姿も
なかなかのものですよ
なんて言ってあげたり・・・

こんな他愛のない会話も
歳を重ねたってことかなあ？
でも本当のことだから
可愛いくって裁縫のできる
女性・・・好きです
・・・何処かにいい女性
いないかなあ

初恋

運動会の出し物でフォークダンスがありました。

好きな女の子が順番で回ってきて・・・ついに手をつなぐことになりました。
恥ずかしくて・・・何故か手をしっかり握ることができず、顔も火照ってきて
早く終わらないかな！

・・・本当は長くそうしていきたい筈なのに動きもぎこちなくなるのです。

いやはや！今思うとあの頃が懐かしく・・・あの頃の昔の写真を探しているのです。

—初恋—

あの頃は・・・

あの時のあなたは・・・

とても可愛かった

笑うと・・・

えくぼがかわいい

僕にむかって

あなたの瞳が輝いている

僕が笑うと

あなたも笑った

懐かしい・・・あの頃

梅の花が咲く頃

桜の便りが届く日々ですが私の家の庭では・・・やっと梅の蕾が開いたばかり、花びらが咲く時期からして最初は桜と勘違いして・・・実がなって始めて解った。梅の木だったんだ！（笑）何はともあれ、一年一年花の咲くのを楽しみにしているのです。

—梅の花が咲く頃—

梅の花が咲いた
あなたの植えた苗が
大きく育ったよ・・・
花びらが散る年毎に
子供達も大きくなった

花が咲く頃になると
あなたが花の精となって
ここに帰ってくるのですね

花の散るたびに
あなたとの思い出が
よみがえってきます

来年も花の精となって
私のところへ・・・
帰ってきてください

春かぜ

春かぜ (a spring breeze) . . .
菜の花畑に入日うすれ♪見わたす山の端かすみ
深し♪ . . . おぼろ月夜の歌詞ですが、口ずさんで
いると春はもうそこまで来ているような気がします！
私の気持ちは . . . 春風にのってあなたのもとに
飛んでゆきたいです。
また寒くなってきました。
. . . 早く春の装いをしたいものですネ

ー春かぜー

春風は心を和ませ
春風は蝶のように
. . . 空を舞い
恋の予感を運んできます
そして囁き . . .
恋人たちを幸せに導きます

時には春一番となって
怒るときもありますが . . .
厳しい冬を耐えた人には
とっても . . . やさしいのです
さあー春かぜと一緒に
. . . 歩いて見ませんか

もう走れない

今は健康でも・・・一寸先は闇とはよく言ったもので、
突然に病気に罹ってしまった不幸を悔やんでもしかた
がないことなのです。

思うことは・・・健康であることが一番の幸せでしょうか！
こんな世の中だからこそ・・・健康管理に特別な注意が
必要でしょうネ

-もう走れない-

サッカーグラウンド・・・

思い切り走って

ボールを蹴る

体育館・・・

ラケットを握り

スマッシュする

ボールを追いかける

過去の出来事が

・・・懐かしくなる

ああー

走ることができないのか

もう走れない自分がある

風は私です

風は僕からの無言の愛・・・
愛しいあなたへ そっと私の心を伝えます
誰もが一度は通ったであろう青春という名の
思い出の道を再び歩いてみるのもいいのでは
ないかと思う

これからも頑張って詩作に励もうと思っています。

—風は私です—

あなたの天国にも
風が吹いているでしょ
風が私の想いを伝えています
僕の声が聞こえているでしょ

こちらへも天国からの
いろいろな風が
あなたの様子を伝えてくれます
元気そうなので安心しました

僕も近ごろは・・・
天国に行くのを
心待ちにしているのですよ

会える日を楽しみにしています
そのときはよろしくネ
僕の胸に
風が通り過ぎていきました

好きな音楽を聴いて

—好きな音楽を聴いて—

心まで弾んで
脳はリラックスし
体は愉快地に
全体が癒やされる

イヤなことは
飛んで行き
都合の悪いことは
忘れて
悲しいことは
消えてしまう

好きな音楽を
聞いて・・・
慰められ
癒やされ
活力となる

あなたへの想い

さてさて・・・不精して既に詩作済のものを掲載することに・・・。
詩作もGWということにしました。

ーあなたへの想いー

好きなら好きですと
言葉で言わないと
相手は分からないよ

食べるだけが
口ではないよ

でも・・・
照れくさくって
そうは簡単には
言えません

ありがとう

—ありがとう—

「ありがとう」という言葉
人間関係を円滑に進める
・・・魔法の言葉

誰もが共に
快く感じる
好きなことばです

感謝を込めて
なんども
使いましょう
明日はいい天気です

歳を重ねれば

— 歳を重ねれば —

過ぎし日々を
なつかしく想う
歳を重ねれば・・・
過ぎし日々が
何故か胸を熱くする

あの時は・・・
あの日は・・・
その時は・・・
その日は・・・
満足のいく日であったり
悔いる日であったり

でも今になって
想うことは
時が静かに
流れているだけなのです

君のイメージ

ー君のイメージー

ミニのジーンズパンツに
へそ出しルック・・・
上着は刺繍のポイントがある
黒のタンクトップ

サンダル履きで
首にはスカーフを着けて
少し小悪魔的かも・・・
和服が似合いのきみにしては
大胆な変身・・・

さあ、きょうは・・・
何処へ行きましょうか
まずはディナーをしてから
考えましょうか・・・
夢のなかで
・・・君とのデートです

いっぱい空気がほしい

ーいっぱい空気がほしいー

普通に歩いているのに
呼吸が苦しい
深呼吸をしても息苦しい

金魚が水面で口を開けて
いるような感じだ
夜中に息苦しくって
目が覚める

深呼吸してみる
ラジオ体操の時の深呼吸は
気持ちよかった
この深呼吸は
ストローで呼吸しているようだ

腹いっぱいに
空気を吸ってみたい
それも山の頂上の空気を・・・

踊りとあなたと

ー踊りとあなたとー

踊ってるあなたを見てると
いつものあなたでなく
こんな一面もあるんだ！
ねじり鉢巻も法被の衣装も
踊りも様になっているのです

踊り終えて
弾む息も・・・
乱れた衣装も
何時もとは違った
素敵なあなたが
傍にいます

秋を感じています

ー秋を感じていますー

秋の風は

火照った体を癒やしてくれます

さあー

ハイキングへ行きましょう

好きなあなたと行けるなら

最高の一日になるでしょう

コスモスが

咲き乱れているところで

秋桜が風に揺れると

僕の心も揺らいで

好きな君と

・・・抱き合うことに

秋の風は

幸せを運んでくれるのですね

なつかしい日々

ーなつかしい日々ー

暑い日は・・・木陰に涼を求め
寒い日は陽だまりに身を寄せ
自然のままに暮らせることが
一番でしょうか

でも・・・今のこの時代では
エアコンなどの人工的な方法が
ほとんどでしょう
時代は大きく変わっています

しかし・・・昔の非贅沢な生活を
懐かしむのもいい
アウトドアが好まれるのも
自然の・・・昔に帰りたい気持ちが
そうさせるのでしょうか

夕闇に消えて

近頃は会いたい人ばかり？

ひょんなことで知り合った素敵な女性・・・。

またお会いして・・・いろいろと話したいことがあるのです。

Kさんて・・・夢の世界いやいや妄想の世界ですか？

そうなんですよ・・・同じ夢が見れるかどうか！

ほんと・・・毎日さまよっているのですけどね？

現実のこともあって・・・頭の中は混乱状態ですけど（笑）

さまよった後はいい感じのポエムが出来上がる予定なんだ

そして・・・こらからも頑張ろうって気になるのですよ！

この能書きや前書きは話半分、ホントが半分、嘘が半分って

割合かも知れないです・・・うーん・・・リアル感ありも創作なんだ！

ー夕闇に消えてー

夜の賑わいから

過ぎてしまった

街並み・・・

二人そろって

歩くには

いい雰囲気

手をつないだり

立ち止まって

抱き合うのも

様（さま）になる

夕闇は

恋人たちを

大胆にしてしまう

そんな夕闇

秋のはじめは

特に爽やかで

心が踊るのです

そして二人は
夕闇のなかに
消えていきます

淋しき明日

風邪で35.8度～36.0度の微熱のせいか、寝汗があったり！
実は昨晩は変な時間（午前1時）に目が覚めて・・・眠れず
そのときに書いた詩なのです！

－淋しき明日（あした）－

心の淋しさを
何で埋めようか
愛しい君を抱いて
甘えるのもいいだろう

燃える身体が
冷めないように
じっとこのまま
抱き合っていたい

夢だと分かっているのに
そんな
淋しい明日を
今日に感じている

そうなんだ
心の淋しさは
明日は消えて
君と二人で
ひとつの心に
なっていたいのです
僕はいつもそう願っている

雨の秋

小さな秋＝大好きな人
まだ大好きな人をほんとうに見つけられていない！

－雨の秋－

小さな秋を
見つけているのに
まだ僕には
見えていない

雨の日は
何故かもどかしく
手に・・・
つかめかけてるのに
まだつかめていない

風を味方につけて
雨の秋を
歩いているのに
僕の心の中は
そんな感じなんだ

でも今度こそは
小さな秋を
雨の中で
見つけるんだ

こうしてああして

いつぞやですが・・・せっかく大阪まで来たんだからって？
神戸の街並みと秋の風にふれてきました。
ほんとうに出かけるっていい気分転換になって良いものです。

そんなこんな・・・で？・・・詩作も・・・頑張ります。
実は無職って恥ずかしいので最近には詩人と言うことにしてるんです。
・・・間違いじゃないのですけどね！売れないだけなんですよ？
例によって・・・拙いポエム！

ーこうしてああしてー

秋の風に
吹かれてきました
山？・・・海？
何処・・・？

いいえ
好きな神戸の街
海の香りと
山の香りと
いい匂いがします

そして今日は
こうして
ああして
いろんな事や
いろんな体験も

ああ・・・ホント
秋なのですねって
好きな人を
抱きしめたり
またまた夢の中
だったりして

妄想も様（さま）になる

神戸の街・・・

僕の前を

いい香りのする女性が

通りすぎて行くのです

遅れてごめんなさい

そうそう・・・玄関扉を開けると目の前には山茶花の木があるのですが、例年なら花が満開だったと記憶しているのです。
少し遅れてるみたいです。
蕾はいっぱいなので・・・花が咲くのを楽しみにしているのです！

ー遅れてごめんなさいー

玄関の扉を開けると
ヒソヒソと話し声が
誰もいないのに
また風の悪戯かな

なんだか山茶花の
木の精のような
気がするのです

耳を済ませて
じっとしていると
また聞こえてきた

えっ・・・
何ですって
遅れてごめんなさい
いつもなら
満開ですのに

今年は
暑かったから
ちょっと
出遅れっちゃって
もう少し
待ってくださいね

心待ちにしてる
気持ちが伝わると

こうして木の精が
現れるんです

今年もよろしく
いえいえこちらこそ
いつもの挨拶なんだ

僕の庭には
いろんな友達が
いるんだよ

R a i n y d a y s

いつかの懐かしい出来事！

昨日は雨だった

R a i n y d a y s a n d s u n d a y s

雨・・・秋の雨！！

この季節・・・雨って悲しくって、寒いです。

そして、人恋しくって郷愁をそそる気分になってしまいます。

でも・・・？

大好きな人とひとつの傘（要は相合い傘なんですけどね）で

歩くと気分も高まって楽しい日になるのです（笑）

梅田にて・・・！

昔の出来事なんだけど・・・！

愛しい君とひとつの傘で歩いたあの日を思い出すのです。

昨日は雨だったのでこんなポエムになりました！

－ R a i n y d a y s －

雨の中を駆けてく

街外れにある

緑の電話ボックス

携帯の電池が

切れてしまって

・・・そう

早く連絡しないと

いけないのに

愛しい君に

会える日なのに

R a i n y d a y s

君は今・・・

何処にいるの

僕の心は傷ついでる

早く会えないかな

そして・・・
癒やしてほしい
落ち着くんだよ
君となら・・・

そんな想いで
駆け込んだ電話ボックス
R a i n y d a y s

雨の日は
君に会える喜びに
何故か心までが
弾んでいるのです

いつも君のことを

ところで表現方法ですが、片思いがいいか、片思いがいいか？
僕の場合は、片思いを使うのが好きです。
片思いって何故か第三者的で気持ちが入っていないように感じる
のです…同じ意味と思うのですけどね。
そうそう…間違いのないようにほんとうに勉強しなくちゃ！！
皆さんは如何ですか？

何だかんだと言っても…今日は8時に起床…室温10℃です。
寒いです…がスアヒルターを入れて暖まろうってことに（笑）

—いつも君のことを—

いつまでも君のことを
想ってるって言っても
本当は他の恋にも
心を許してるんだ

そんな自分に
誰がしたのか
毎日会えない
淋しさに負けた
僕の心があるのです

ほんとうのその理由（わけ）は
今も分からないんだ
ただ切ない想いを
埋めたくって
いつまでも君のことを
想ってるんだ

コバルト色に消えて

皆さん・・・惹かれる色ってありますか？

好きな色は何色ですか？

僕の場合はコバルト色や紺碧色が好きなのですが・・・。

コバルト色って空色、淡い群青色・・・。

紺碧色って深みのある濃い青色・・・。

この二つの色から・・・こんなポエムが出来ました。

ホント・・・詩作の動機が単純なんだからKさんて・・・。

まあ出来映えは置いといて・・・何も考えずにさらりと読んでみて下さい。

ところで惹かれる色と服装のカラーとは別物で、これはこれでまた好きな色というかカラーがあるのです。

僕は黒、茶色、白色を好んで着ます。

ーコバルト色に消えてー

僕の恋は

コバルト色に消えて

深淵の

海のなかに

波の音とともに

進化の終着点に

運ばれてしまった

しかし

何時かは

また・・・

浮かび上がって

今度は

大好きな

紺碧の空の彼方に

舞い上がるのです

人生は
これらの繰り返し
好きな・
色から色へ
進むのです

君は君

ふりむけば秋・・・。

11月に入りましたね！

今年もあと2ヶ月・・・ホント1年って早いです。

気がつけば秋も深まって・・・山々も色付き始めました。

11月は紅葉のシーズン真っ盛り！

なんと僕は今・・・ふりむいたところです。

だから・・・秋が始まったばかりなのですよ！

ところで・・・満月って何か体調が優れないような気がしているのです。

そうなんです、酸素飽和度（%s p O₂）が95%に届かないような状態が続いてるんです。

パルスシメータの調子が悪いのか、91%を表示することもありこれは注意しなきゃって思ったりしてるのです。

でも呼吸すると肺にいっぱい酸素が入ってくる感じで気分は悪くはないのですがね、まあ気をつけなさいよということにして、様子を見ようかと思っています。

—君は君—

君は君

僕は僕

好きなことしてて

いいのよ

こんなことを

してもいいのかな

聞かなくたっていいのよ

あなたの好きにして

ホント・・・

ほんとうにいいんだね

それじゃ

後ろをむいて

不意に抱きしめ
そしてk i s sして

イヤ・・・えっ
好きにしていって
言ったじゃない

もっと強く抱きしめて
好きだよと言った
君はもう
嫌とは言わなくなった

秋から冬へ

そうそう・・・このポエムは、主宰するblogから拝借する
姑息な手段を・・・少しは手を加えましたけどね（笑）

ー秋から冬へー

色とりどりの
秋もようが過ぎて
心の中に寒さが
通りすぎる頃

僕は静かに
冬の訪れを
待っているのです

そうなんです
この季節がくると
愛しい君が
遠いところから
もどって来るのです

僕と一緒に
寒い冬を過ごすために

そして
春になる頃
また遠いところへ
帰っていくのです

秋から冬へ・・・
僕への大切な
贈り物なのです

風ゆきし日に

ホント・・・情けないし、寒さに弱くなったみたいです。
これじゃ大好きなバイクも乗れないよね？
・・・と言いながらいざとなれば乗っちゃうよ（笑）
なにせ自転車じゃなく、車じゃなく・・・景色が違うんですよね！
乗った人にしか分からない・・・風と友達になれるし・・・。
景色が体に寄り添って流れていく感じなんです。
まあ・・・バイクに乗りゃ！こっちのもので寒さもOKです。
・・・と言うことでこんなポエムに！

—風ゆきし日に—

春風ゆきし

夏風ゆきし

そして今

このときは

まもなく

秋風ゆきし

冬の風来たりて

移りゆく日々に

そのときどきの

風を感じて

風ゆきし日に

風とともに

僕は生きている

小鳥のさえずり

ある秋の日に・・何もないコンクリートジャングルよりは木々等があったり庭があると鳥たちや、いろんな昆虫がやって来て、楽しいですよ？

いい環境？今住んでるところがそうだと思うてる？

そんな訳で、二束三文の自宅だがこのまま住んでいようと思ってるし、元気が続くうちはこのままでいよう！

ー小鳥のさえずりー

小鳥が囀りしても

誰も怒る人は

いないだろう

嗚呼・・

自然がいっぱい

緑がいっぱい

木々のそよぎ

いろいろな小鳥たちが

鳴き始める

それは雀でないのは

確かであり

新鮮な鳴き声だ

こんな野鳥たちに

巡り会えるって

なんて幸せだろう

嗚呼・・

小鳥の囀り

何処で鳴いてるのか

僕がそっと近づいたのに

鳴き声が止んで

飛去ってしまった

そして

隣の木々で

また鳴き始めた

そうなんだ

小鳥の囀りとともに

僕は今・・

現実に生きているんだ

秋の風

例年誕生日は・・・良いことが無かったような！
交通事故に遭遇したり・・・マーフィーの法則に遭遇したり（笑）
マーフィーの法則って？
握った玉子が手から落ちる時は、決まって硬いところに落ちてつぶれてしまう（例えばですが）

ねえ・・・聞いて？聞いて！
間違える可能性のあることは必ず間違える。
これによれば・・・
余り注意しないで右折しようとすると思わぬところからバイクがぶつかってくる・・・。
それ以外でも・・・。
後続から速いスピードで迫ってくる車は必ず追突する。
こんなイメ-ジでほんとうにぶつかったり、追突されましたが・・・。

予感する事は的中することが多いようです。
皆さんも・・・ご用心下さい！

ー秋の風ー

冬のようにでなく
少しは冷たいけれど
夏のように
まとわりつくような
嫌な風じゃない

少し運動すると
ちょうど良い風
こんな風と
遊ぶのが一番いい

ほんとうは
真夏の時に
秋の風に
あたりたいもの

立冬の今日

気分は秋の風

バス停まで歩くと

ちょうど良い

心地よさなのです

会いにゆきます

国家資格などはよく調べてみると科目免除などいろいろな特典もあるのです！受験など考えてる方がいらしたら参考にして下さい。

それから防火管理者の資格ですが、これは安全管理者に選任されていたことで、3日間の講習を受講せずして、認定で大阪市消防長からいただきました。

少しばかり法規則をチェックして、知っておいたことが役に立った事例なんですけど・・・ホントいろんなことが世の中にはあるのですね？そんなこんなで・・・いつもの詩作をします。

－会いにゆきます－

お久しぶりです

お元気でしたか

大好きな君の

面影が浮かんで

急に会いたくって

今からでも

飛んで行きたい

そんな気持ちに

なっています

別れたあの時の

君の可愛い笑顔を

思い出して

何故だか

いても経っても

いられない

今から

大好きな君に

会いにゆきます

過ぎし日に

三銃士って楽しい？

痛快準喜劇と言うかダヴィンチの飛行船まで出現して・・・。
一人は皆のために、皆は一人のために・・・ラビ-にも同じ
言葉があります！・・・僕はサッカーをやっていましたが！
one for all、all for one一人は皆のために、皆は一人
のために・・・自己犠牲の精神！お互いの絆のような？
ほんとうに良い言葉ですよ！
そして・・・このル-ズって何故か好きなのです。

ー過ぎし日にー

心に残る
過ぎし日は
いつまでも
懐かしくって

サヨナラした
はずなのに
いつまでも
心の中に
残っている

通じ合う気持ちが
何故だか
忘れることが
出来なくって

いつまでも
君のことを
想っている

秋過ぎし日に
君との
過ぎし日を想うと
ますます淋しくなる

冬の訪れ

さざんかの咲いてる道は♪
ツバキ科の常緑広葉樹、秋から冬にかけての寒い時期に花を
咲かせます。花言葉・・・愛敬
誕生花に持つ人・・・素直で明るく、好感をもたれやすいです。
誰に対しても礼儀正しく、相手によって態度を変えたり、裏表の
ある言動をとることがありません。
★誕生花の人へ（12月4日生）・・・誕生日おめでとうございます。
ちなみに僕はレモン（花）、ダレモンですよ！
そんなこんな・・・で・・・こんなポエムに！

—冬の訪れ—

冬来たりし
冬来たり

紅葉も
終わりに近い
初冬の公園

落ち葉の
絨毯を踏みしめ
二人で歩いた
あの時は
今日のように
冷たい風が吹いていた

寒いねって
僕のマフラーを
君の首に巻いて抱きしめた

君に会えると・・・想うと
今もあの日を思い出すのです

冬の訪れは
君との想いで

胸がいっぱいになります

寒い日は

キッチンの照明器具がいくらぐらいなのか？

そして最近の照明灯のデザイン傾向は・・・ってことで下見と言うか
偵察に行ってきました。そうそう・・・呼吸器の持病が良くなれば詩人
をやめて家電の修理屋なんかの自営業ってどうかなあ！？

Kさんって、ねえ聞いているの？出た学校は電気工学でしょ（笑）

－寒い日は－

少し寒い日々

カラフルなマフラーを

頸に巻いて

巻き方でも

いろいろな方法が

コートやポンチョを

羽織って

そして

脱いだときの

装いが大事なんだ

羽織った物が

地味なだけ

脱いだ時の

衝撃的なインパクト

この季節ならではの

素敵な装いと

ファッションのテクニック・・・

女性たちが

誇らしく見える季節です

晩秋の頃に

ここ何日かは小春日和もあって、近所の猫ちゃんが
昼寝にやってきます。
春を思わせるポカポカ陽気はほんとうに大歓迎です。
暖房も必要ないのが良いですね？

ー晩秋の頃にー

少しばかり
寒くなってくると
過ぎ去った春を
思い出しては
懐かしむ・・・

春が一番
良いよなあって
なんたって
良い季節なんだ

だから初冬の日
に
遭遇する
小春日和は
心も何故か
はじけちゃって
楽しい気分

愛しい君を
抱きしめてるような
気分なのです

心模様は

人の心を知る人は
世界中で誰一人としていないと思うんですが・・・。
人間ってある種の秘密を持ってるみたいで、すごいです？
ましてや心まで知ってることは、予想は出来てもまずは
大変なことと言うよりは不可能じゃないかと。

もしも心まで読めるってことが可能であるとすれば・・・
魔女の占い師か・・・はたまた！いずこの神か？
言動や行動からや、性格から推理は出来ても、この不可侵な
世界には誰一人立ち入ることは出来ない。
心理学者であっても何かを伝えてもらわないといけないし、
心を打ち明けてもらわないといけないでしょう？

まあまあ・・・かえって心が分かることになるのであれば、
やはり互いにやりにくいし、楽しくない・・・！！
何かと通じるようなところまでは進めても、それ以上は駄目
であって・・・それが当然なんだと。

相性って・・・心の入り口を少し入ったところまでは分かる
ことなんだと最近思うのですが・・・。
だから・・・なかよく出来るんじゃないかと（笑）
君とはツーカーの仲だからって良く聞く言葉ですし、相性が
悪ってことは、心の入り口で門前払いの状態じゃないかと！

暇すぎて・・・心理的なことなんかを考えてるKさんでした。
しょうもないって？ホントですよね・・・。
さてさて・・・ポエムでも始めよか？

—心模様は—

風の吹くまま
風の流れのままに
風に乗って
飛んでいる

今はそんな気持ち

僕の心は
風模様なんだ

だから
風に聞いてよ
僕の胸の内を

風模様のなかで
遊ぶって
楽しいよ

でも恋だけは
風模様じゃなく
いつもの真剣で
真面目になって
熱中するんだよ

変わりゆく日

いちにい、いちにい・・・。

12月12日・・・じゅうにずくめ！

実は昔にサカ-してるときの背番号・・・ずっと12番です。

よおっ12番・・・ナイスライディングがッカルなんて外野席から声がかかったり！

この日がくると、ついつい思い出してしまうのです。

ー変わりゆく日ー

些細な日々に

ひとりサヨナラして

昔の世界に

飛んでいく

その日は

今日のように

冷たい日であった

変わりゆく日なのに

何故か

あまり変化がない

でも気持ちだけは

前向きになっていて

好きなあなたに

告白してる

勇気を出すって

そんなことか

気持ちを伝えて

思ったことは

彼女も

同じ思いだったんだ

そして
恥じらいながら
抱き合った

あのときは
寒くって・・・
冷たい日なのに

汗をかいている
僕がいるのです

土曜日は君と

明日は土曜日

土曜日って・・・僕の一番大好きな日なのです。

人によってさまざまですが、金曜日にも土曜が休みなら夜遊び
でき、若いときなら最高の日ですけどね！

週休2日制では、なかなか仕事が片付かずに残業になったり
して、土曜出勤を回避するためによく残業になった記憶があり
ます。皆さんは如何ですか？

が-ルズトクじゃない、ボ-イズトクはいつものことで、よく仲の
良い連中と飲みに行ったものです。

新地のクラブで飲む酒もなかなか良いもので、今思い出しても
あの頃は良かった。今はもうそんなお金もなく、とんでもない事
なんですよ！

幸いと言ってよいかどうか！・・・今はもう酒を飲めない身体に
なっていて・・・ほんとに情けないことになっているんです。

Kさんって・・・何を楽しみに生きてるんだとか？
煙草も吸わなくなって・・・可哀想な人なんだからとか！
時々夜遊びしないととか
たまの休みには羽をのばさないとダメよとか？！
ほんとですよ？一度の人生だから楽しまなくちゃね？

そんなこんなで・・・詩作でもするか！
そうそう・・・退職してるからもうずーと休みなんだけどなあ
まあいいか・・・暇なんだから（笑）
それにしても拙いよこのポエム！！

ー土曜日は君とー

待ち合わせは
ホテルのロビー

大きなソファに座って
珈琲を飲みながら
君を待つ

贅沢な空間で
大好きな女性を待つって
なんと幸せなことか

今日はどんな服装で
来るのかな
ミニのワンピースだと
良いのになあ

可愛い君と
連れだって歩くって
それだけで楽しいのに

腕組みして
得意げに歩いて
君と一緒に土曜日

今から何処へ行く？
君の満面の笑顔が
嬉しいのです

夢、ゆめ、ドリーム

12月もあと半分を切りましたが・・・。

皆さんいかがお過ごしでしょうか？

しかししかし・・・ホント寒いです。

近所の人や知人と会う度に寒いねなんて言っちゃたりして（笑）

実は・・・ここだけの話！

わが家では例年この時期は灯油による暖房でしたが、石油ファンヒーターが故障したことで、ガス化にしちゃっています。・・・そして暖房費が赤字です。

厚着して家にいるか、図書館やショッピングセンター、デパート等に避難する事も検討しなくちゃ・・・（笑）

そうそう・・・ちなみに設定温度は16℃と頑張ってるんですけどね！

もうもう・・・代わり映えしない変なポエム？

ー夢、ゆめ、ドリームー

熟睡すると

良い夢が見れる

昔に誰かが言っていた

そうなんだ

ぐっすり眠れるよう

暖かくして

毛布も増やして

ぽかぽか陽気で

眠れるように

好きな女性が

夢に出てきて

ホント良い夢が

見れるかな

どうせ見るなら

デートしてる

夢が良いよね

そんな些細な
願って
すぐに叶えちゃうよ

恋人

皆さん・・・賀状の準備は出来ましたか？

僕の場合・・・昨年まではお尻に火がついてから慌てて印刷したのだから・・・その日に限って色々やることがあって大変な一日になりました・・・と言うわけで、今年は余裕しゃくしゃくとしています。先送りしても解決しないのだから、せっかちに終わりました。

そうそう・・・用意万端、準備できた時に限って、さらに暇で暇でなんかやることない？年賀状でもって・・・？。

もう終わってるじゃん・・・Kさんって大丈夫？しっかりしてよ！
だいたい・・・そんなこんなでうまく運ぶ事ってないんだから（笑）
あまり早くしてもね・・・要は計画性がないって事なんです。

話が変わって、恋人っていい言葉だよな？
ホント何を言い出すやらKさんたら、それと変なポエムなんだから。

— 恋人 —

手を握った
抱きしめた
k i s s しちゃった

手をつないで
歩こうよ

人が見てる
恥ずかしいよ

良いじゃない
恋人なんだから

k i s s しよう
人がいてるよ
傘なんかで
隠そうよ

車に帰ろう

そこならいいわ

じゃあ

スキップしょうか

なんか・・・

コマーシャルみたい

恋人・・・

良い響き

僕たち

恋人なんです

見たらわかるわよ

冬至の祈り

すべて冬至から・・今日は冬至・・。

24節気の一つで太陽の中心が冬至点（横道上で黄経270度の点）を通過する。

そして一番昼が短い、かぶちとゆず・・かぶちを食したり、柚湯に入ったりします。そうなんです・・かぶちを食べ金運を祈り、柚の冬至風呂に入って無病息災を祈ります。何故冬至に柚湯？とうじ＝湯治、柚＝融通の言葉に願いをかけています。

湯に浸かって病を治すとそして融通がききますように・・のようです。

かぶちと金運についてはつっこまないで下さい。

物知り博士じゃないので・・調べてみます・・（笑）

ある日のことですが・・みずほ銀行梅田支店に出掛けました。

途中、そう言えば・・デパ地下の野菜売場ではあっと驚くような値段がしていたような気がします。

デパ地下で食料品を買えるリッチな生活をしてみたいですね・・（笑）

収入が限られているワケのような方々にとってほんとに夢のようなことと
思っているこの頃です。

しかし・・平日と言うのにこのデパ地下の混みようといったら半端じゃありません・・有名店舗では長い行列ができていたりしていました。

ー冬至の祈りー

世の中

少しは良いことも

でも暗いことばかり

悪霊が幸せ者に

嫉妬して

悪戯をするという

冬至に祈り

前世の罪をも

落として

新年を迎えたい

そして僕は

小豆を使った
ぜんざいを
食べます

これで
悪霊が退散して
くれるかなあ

僕のローレライ

l o r e l e i . . . ロレライ！！

中学生の頃に音楽の授業で習ったような気がします。

ドイツのライン川で船がよく沈むところがある・・・。

高い岩の上でローレライが歌う歌声に船乗りが魂を魅了され・・・
岩にぶつかってしまうと言う伝説を題材にしたハイネの詩に付け
られた曲とのことです。

・・・そんなこんなで・・・変なポエムになっちゃいました。

夢の中をさまよって出来上がったみたい（笑）

ー僕のローレライー

麗しき乙女

岩の上に座って

櫛で髪をときつつ

口ずさむ歌は

清らかで

透き通った

天使の歌声

僕だけでなく

男たちは皆

岩を仰ぎ見る

川の流れるに

夕陽が染まり

僕の心はうつろで

いつしか

体は川の中に

沈んでいく

今日もまた

恋にとりつかれた

男がひとり
天使の歌声に
おぼれてしまう

ふるさとにて

—ふるさとにて—

夢追いし
父母の面影と
懐かしい声

実家では
亡くなってはいても
何故か聞こえる
父母の声

嗚呼・・・
帰ってくると
僕の町々は
都会的でも
中身は
過去のまま

話し声も
聞く声も
故郷の音も
昔と変わらない

僕のふるさとは
今も昔も
同じなんだ
そして
健やかである

スタート

そうそう昔ですが・・・卓球の審判員をすることがあり、練習のリーから
そろそろ試合を始める合図としてready・・・と合図します。
準備してと言うよりは r e a d y の英語の方がスマートですね？
このポエムもうひとつ主宰するblogからパクってきました。

ースタートー

よおーい
始めって
叫んでみると
なかなかいいものだ

自分が走っても良いし
人が走っても良いし

かけ声で
何かを始めるって
楽しいよ

よおーい
まだまだ
よおーい

もう良いかい
なんか
かくれんぼみたい

はやく
始めって
言ってよ

鳥達が一斉に
飛び立つって
よーい
始めって

言ってるのかなあ

花一匁

何か正月から変なポエムに・・・そっかあ、いつもなんですよ？
でも・・・チョットは昨年よりは少しは良い出来かも（笑）
花一匁＝はないちもんめ？

－花一匁－

好きなあなたと
花いちもんめ

初春を
迎えて楽しい
花いちもんめ

初めて
口づけをして
そしてそしての
花いちもんめ

それからそれから
愛し合って
花いちもんめ

今日は寒くっても
ふたりでいれば
暑くって
楽しくって
花いちもんめ

潤って

昔ですが淋しくなると神戸なんかへチョット遊びにってことを
していました・・・街を歩くだけで心豊かになるのです・・・（笑）
そうなんです？都会の空気にふれることも必要なんです。
能書きはこの辺りにしないと・・・長くなりそうで！！
さてさて・・・どんなポエムになるのかなあ！

ー潤ってー

街に繰り出し
歩いて歩いて

雑踏の中に
身をよせるのも
悪くない

色とりどりの
ファッションも
見ることが出来
心も躍るよ

街に出て
美味しい物を
食べて

歩いて歩いて
今度は
好きな女性と
会って

語らい
笑い
お茶をして

別れは
チョットばかり

淋しいけれど
楽しい一日なんだ

新しい年も

珈琲屋さんの珈琲・・・今日もまた美味しかったあ！
考えるにランチの代金はするので、贅沢な事なんですよ？
しかししかし・・・これも僕にとってひとつの癒やしなのです。
喩えがよくないかも知れないのですが・・・好きな女性と恋に
落ちてるような感じでしょうか？（笑）
もうもう・・・Kさんたら・・・もっと良い喩えがあるでしょ？
ホントいい歳して、これなんだから！・・・もう好きになさい。

—新しい年も—

新しい年も
一日一日と
日が過ぎて

過ぎし時間の
早いことったら

そして
大好きな人との
楽しい時間は・・・
もっと早く

時間がなかった
ように過ぎてしまう

特に・・・
人を愛する
ひとときは
大切にしなくちゃ

そんな気がする
新しい年も

明けました

5年前？スッパ°作曲の軽騎兵・・・好きな曲だったので満足でしたよ！

かやんのレコードも良いけどね！

やはりアンコール曲のドラクとラベッキ-はもっとも最高ですよ（笑）

近々に小澤征爾さんも再登場してほしいです。

何の話？・・・新年の恒例ウィーンフィルのニューイヤーコンサート！

ー明けましたー

明けた明けた

年が明けた

明けたはいいが

不運なことばかり

やはり初詣して

運気をあげなきゃ

駄目なんかなあ

崇りじゃ

崇りじゃ

やはり初詣か

大吉は

今年の運を

使い切ることに

なっちゃうし

あとは運氣も

下がるばかり

神頼みも

いい加減に

しないと

自分自身が

しっかりと
大吉なんだ

旅立ち

寒い寒い・・・ってガスファンヒーターを入れ放ししていると、1時間ごとに連続して暖房しています。換気をして下さいって・・・注意のメッセージが・・・何か女房みたいですよね・・・。
そうそう・・・入れっ放しなんで温度設定は16℃にしてるんですよ！
えらいぞKさん・・・（笑）

ー旅立ちー

今日から
1年の旅立ち

早起きして
太陽をみると
春の陽射しが
向かえくれる

どんな人々にも
太陽は
降り注ぎます

過去は過去って
考えると
気分も爽快に

今年の
新たな旅立ち

僕の明日は
いい日に
決まっています

今日の向こうには

医療費がかかるってことはお小遣いが減るってことと心得ているんですが・・・。

そんなこんなで虫歯なんかで歯医者にかかっているKさんです。今までに結構出費しましたよ！

ああ・・・これがなかったら遊べたのになってことは？
ahaha・・・アハハ・・・あはは。

ありません、いやあります・・・どっちやねんホントに（笑）

元気で、お金があれば？皆さん・・・遊びまくってますよね？
現実は厳しい・・・。

お金を使いまくって、景気対策に貢献したいのにな！

—今日のむこうには—

今日のむこうには
なにがある

明日じゃない？
そうだ
未来だわ

そしたらね
明日の
むこうは
なにがある？

うーん
そうだ
幸せが・・・
夢があるんだ

いやいや
今まで頑張った
結果が待ってる
そして
努力した

ご褒美があるんだよ

歩いて歩いて

ラジオ体操してる者に、病人や腰痛の者はいないって聞いたことがあったからなんですが・・・運動部だったからラジオ体操ってわり的に軽視していたし、ましてや会社勤務の頃はそんなこと思ってもいなかったし、よくサボってました。

・・・反省しています（笑）

－歩いて歩いて－

歩くって・・・

少し止まって？

と書くよね

走りはしないの

そう

とてもとても

今はもう

走れないんだ

そんなことに

なってから

何年経っただろう

気にしなければ

大丈夫なんだ

走れなくっても

だからだから

歩いて歩いて

歩けるだけ

歩いてく

歩いて歩いて

歩けなくなったら

人生も

終わりかなあ

生きるって
いっぱい歩くって
みたいだね

でも夢の中だと
歩いたり走ったり
してるんだけどね

雪よ雪よ

雪が一面に積もって道路が真っ白になると、やはり良い気分！
でも出かけるにタイフーンを装着しないといけないし・・・。
明日は歯医者へ行かなくちゃいけないし、夕方までにタイフーンを
つけておこうか迷っているんです。

そして昼過ぎには何故だか停電があったりして・・・あらあら大変
このまま停電だとガスファンヒーターも止まってしまう。
これぐらいの雪で停電するって何事だあ・・・って叫んでしまう。

電気が来ました・・・良かったです。
電気が来たって言うのだろうか？
・・・Kさんて、ねえ・・・聞いている？

ー雪や雪よー

朝に積もる雪
庭から門までの
アプローチ

足首が埋まって
歩けない

雪の少ない
ところで
生まれたから
本能的には
嬉しくなる

今の住まいは
雪が良く積もる
気分は
ハイテンション

こんな日は
やはり雪だるまや
雪合戦ですよ

ひとりで住んでると
詩の香りがする
雪景色・・・

少しは
冬の風情が
絵になる
雪の朝

いのちって

最近になって同じ町内のワカッより少し若い方々が亡くなって少しばかりナ-バスになってるKさんです。

人の命って本当に人それぞれですが、せめてもの大好きな音楽家ジュゼッポ・ヴェルディ・・・そうなんですあの有名なオペラ「椿姫」や「アイダ」の作品を作曲した人ですが、満87歳まで生きられたのでワカッことKさんも、あわよくばそこまで生きたいです。

今から200年以上前の1813年10月10日に・・・生まれた方ですが、この時代にそこまで生きるってすごいです。そして・・・生涯働きたいと思っていたのですが、今は呼吸器系の疾患があって無理ですけどね！

でも体をあまり動かさない留守番や机に座っての事務程度なら！大丈夫だし、クレーム受付や苦情係りなんかダメでしょうかね（笑）働いてるって・・・ホトの健康の証ですしね！！

僕は頼りないけど猫の手よりは役に立つと思うのですけど？ahaha・ahaha・・・そんなこんなで変なポエムになりましたあ！

そうそうなんだけど！考えてみると・・・本当にテーマが悪いよね？またじゃなく・・・？いつものパターンかなあ・・・ホト変なポエム！！

ーいのちってー

生まれてきたのは
ひとりだから
死ぬときも
ひとり

ひとりで
死の道を
歩いて
寂しいはず

でもひとりで
天国に逝くのは
寂しくはない
待ってる人がいる

生ある時は
ひとりの
命じゃない

命があると
多くの人に
つながってる

死ぬときだけが
僕ひとりなんだ

でも
死んでしまえば
一人だなあ

でも多くの人が
見送ってくれる

天国への旅立ちを
祝ってくれる
人々がいるのです

雪の音

Kさんて・・・何者？

職業は・・・？

歳は？

初めてお会いする方に決まって聞かれるのですが！

そうそう・・・ansは次のとおり？

芸術家風を装ってる見栄えのしないチビ親父・・・。

そしてやんちゃなシバ-族なのです。

自称・・・彷徨える詩人

当年にとって62歳、1955年生まれの末年と言うことにしている

のですが・・・実は・・・嘘ばっかし！

バレバレなのですが・・・詩作はしていますけどね

この件・・・早くバスしましょ（笑）

—雪の音—

庭先に大きな音が

ドサッと

屋根に積もった雪が

落ちてきた

道路を走る

ガリガリと

車の下から

異常音がする

朝は道路も

バリバリに

凍結してる

凍った雪が

車の底に

当たって

大丈夫かな

不安感いっぱい

とおり過ごした
家の前には
雪かきをする
人たちが

雪が積もると
走る車から
チャチャって
音がする

ソリが
走ってるみたい
場所によっては
雪だるまが
おはよーって
迎えてくれるのです

目指すものは

話が変わって・・・生きてて何になるん？
心配や悩みなら少しばかり勇気だして家族や親友、知人に相談してみたらいいやろ・・・気持ちが楽になるでえ
なんなら何とか相談室なんか相談したらええ！
話すって減るもんじゃないし・・・。
明日のことを思い悩んでもなあ！
明日のことはあした解決してくれるしね？
気楽に行こうよ
ほんまやな・・・。
いろんなことが錯綜してるところに・・・お喋り機器のメッセージです。

連続して8時間運転しましたから5分後に暖房運転を停止します。
・・・暖房運転を停止しました。
ほんとうにお利口さんなガスファンヒーターなこと・・・。
そうそう・・・心の中の討論会もこのあたりで！
心の中の討論会って？・・・独り言だよ！！

—目指すものは—

あなたの
目指すものは
何ですか

なかなか
見つからないもの
ですか

夢のような
ものですか

スポーツ選手ですか
サッカー選手ですか
学校の先生ですか
お医者さんですか

あなたの
目指すものは
何ですか

小説家ですか
詩人ですか
サラリーマンですか
看護師ですか

働くことが
好きなのです

あなたの
目指すものは
何ですか

明日になったら
目指すものが
はっきりするよ

雪もよう

—雪もよう—

さざんかの花
赤い花びらが
雪に埋もれ

寒そうに
積もった
雪の隙間から
ところどころで
顔を出してる

近ごろは
なんて寒いんだ
冬の花って
言われてもね

今は冬だから
やっぱり寒いですよ
今日も雪だし

隣の椿は
蕾が増えちゃったね
今にも咲きそう

まもなくしたら
賑やかになるよね
梅の木も
蕾をつけたしね
楽しみだよ

雪もよう・・・
季節の顔だしね
春もまもなくだしね

あーちゃん

僕の引き出しは、古いのは封印していて、今使ってるのは少ないけれど、まずはポエムの引き出し、自炊の引き出し・・・そしてblogの引き出しぐらいじゃないかと！

新たな引き出し・・・そうそう恋の引き出しも欲しいんですけどチビ親父には出番がありそうでないのです。

そんなのあるかいなKさんて・・・幾つになったの？

えっもうそんな歳なの・・・そりゃ無理無理・・・ある訳ないない（笑）

恋って歳には関係ないって言うけどね・・・。

現実は厳しいですよね・・・ahahaha！

夢でも見ます・・・。

女房が出てきたりして！！

なんか・・・頑張っているものの拙いポエムが続いてるような？そんな気がするこの頃ですが・・・そのうち良いポエムができるんじゃないかと勝手に思ってるのです。

ーあーちゃんー

あーちゃんって

どうしてあーちゃんに

名前は

あきなって

言うんだよ

それとね

言葉につまったから

なぜかだか

あーちゃんって

可笑しいよね

でも

あーちゃんって

呼びやすくて

可愛いよね

ねえー

あーちゃん

むかし・昔

そうそう・・・詩作を始めて、過ぎし日々を追想したり、今から夢のような・・・初恋に似た出来事が起こることを期待してる初老の詩人を自身のマゾッ的な心のうちを重ねてみたり、演じたりして妄想にふけってるのです・・・いけないですか？

ーむかし・昔ー

むかし・昔のこと

そうなんです

あの日の出来事

手を初めて握った

あのときは

それだけで心満ちる

青春の胸騒ぎ

今はなんて

欲深いことに

抱きしめて

力いっぱい

抱きしめて

たがいの愛を

求めてる自分が

今頃になって

出てくるなんて

そうなんだ

それが本能だと

言い訳してるのです

冬やはり冬

冬って・・・2人で過ごすにはlovelyで最高の季節じゃないかと？！
・・・僕はそう思っているのです。
がEMにも良い影響だしね？
えっ・・・何故って？
愛したり、恋するって・・・誰でも詩人になれるって言うでしょう。
そんなこんなで・・・詩作してみよっと・・・。

ー冬やはり冬ー

山々にも雪が
いつも歩く道は
まだ雪はない

玄関にあるバケツに
今朝は氷が張った

小鳥がやってきて
その上で鳴いている

朝日輝く
今日の朝

窓からの景色は
暖かい感じなのに
まだ真冬の様子を
教えてくれる

でも冬って
二人でいると
とても暖かい
季節なのです

なくても良い

さてさて・・・？

いろんな方とお付き合いがあった会社勤めの時に、心しておく事のひとつに・・・話題にしてはいけないことがあります。

宗教、政治、プロ野球は出来るだけ話題から避けるようにとのことでした。

特に初対面では避けたいものです。

どうしてもなら軽くジャブでも打ってからにして下さい（笑）

相手の人と違ってると気まづくなるとは良くないとのこと。相手が巨人ファン、僕が阪神ファンとしたら？・・・相手が昨日の試合で3打された場合、腹が立つと言うよりいい気分じゃないですね？政治や宗教にしても、自分が好きでないものであったり、相手が違っていたりしたら・・・良い印象ではありません。

絶対相容れない対立する思想であり、避けるようにしなければと言うことでしょう・・・。

その由縁だろうか？

会社では隠れ00ファンも数多くいました。

阪神ファンが多い関西に越してきたら、阪神ファンになったり・・・（笑）皆さんは如何でしょうか？

－なくても良い－

そんな物って
あるのだろうか

必然性が
あるって物は何かな・・・

僕の場合は
詩を書くこと

今は・・・
これしかなく

必ず詩を書くことしか
頭になく

必然たる

必然・・・

必ずそうになってしまう

自分がいるのです

必然なる三大欲

食欲、睡眠欲、性欲

動物しかり

僕も同じなんだ

必要不可欠

なればこそなんだ

少し昔の事ですが・・・！！

歌手などアーティストは詳しくないので初にもできないのですがラジオ放送は、毎日聞いているので名前だけは記憶に残ることがあります。

しかし・・・失礼なことなんですが、お顔が良く分からないのです。携帯のワケでニュースなどはみることがありますが・・・。
それ以外の歌番組なんかは見ないものだから！

ところでいつも聴いてるαステーション・・・FM京都の番組のJ-AC TOP40にて女性からみたアーティストランキングの発表がありました。名前をフルネームで知ってるのは宇多田ヒカさんだけと言う情けない結果でした。

ーまりつきー

昔の懐かしい
鞠（まり）つきは

見ていて楽しい
遊戯に似てる

童謡と同じに
心が躍る

トントン
まりが跳ねたり
踊ったり

トントントン
そして
ペタペタ転がって

好きな娘の
ところで
とまっちゃた

見ている
楽しい鞠つきは

昔を想い
懐かしい

鞠が踊るように
心が躍るって
初恋と同じ

海風

高松ー神戸のジャンボフェリーを利用してた頃の作品かと思えます。酸素のお世話になってから乗船してはず懐かしい！

ー海風ー

冬の海風は
冷たくって
我慢ができないと
思っていたのに

今日はいい天気
にわかカメラマンが
船外に出て
ブリッジの撮影

波を切る音
煙突からの
煙とエンジン音

船は目的地に
向かって
ドンドン進んでいる

夕陽の沈む
ところに
向かって進む頃

僕たちの
夢をのせて行く

今日だけは
寒さも
苦にならない

海風と話が

できるって
楽しいものです

風が走る

確定申告へ行ってきましたあ・・16,000円少し還付されます。

3月14日頃には入金されるそうです・・早いです。

入金されたら美味しいものでも食べよっと（笑）

申告はe-taxです。必要書類を持参・・署員の方が入力して下さいました。

自分でするより税務署へ行く方が早いし、楽チン！

お世話になりました・・そしてありがとう。

ー風が走るー

バイクが走る

そして風を切る

バイクが走る

そして

風が走る

おや・・

寒くないぞ

風にも春が来た

バイクで・・

走る僕にも

春が来た

街行く景色も

春の香りが

晴れるって

もう春なんだ

家に・・

閉じこもっても

春は来ない

バイクに乗って
そして
風を切って

眼のまえは
もう・・・
風が走っている

ふるさとの風

私たちには・・・支えて下さった方々に感謝しなければいけないことが沢山あります。

そうなんです・・・一人では何も出来ないし、支え合って生きていると思っているのですが、時にはそんなことさえ思うことなく過ごした時期もありましたが、今は心新たに感謝の気持ちを持ち続けなくてはと・・・考えているこの頃なのです。

なんか実家に来てると・・・こんなポエムになりました。
僕って言葉を使いたかったのですが・・・男女ともってことで私にしたのですが・・・いつものことのように出来映えはって？
えっ・・・拙いですよ！

ーふるさとの風ー

今日も・・・
風が吹いている

懐かしい
香りをのせて

私のところにも
届きます

遥か遠い
昔の出来事も

ふるさとの風は
忘れずに・・・
伝えてくれます

だから
懐かしくて
愛しくて
フレンドリーで
そして愉快なんだ

ふるさとの風は
お茶目であり
何時も楽しいし

一番大好きな
ふるさとの風

ありのままの
自分で入れる
自由な空間

私はふるさが
一番好きなんだ

日の丸と共に

ちょっとばかり昔ですが、祝日の日はあちらこちらの家で
国旗が掲揚されてたように思うのですが・・・？
最近はあまり見たことがありません。

幼い頃に母の背から日の丸を振って列車の中におられる
天皇陛下を見送ることがあったような記憶があります。

—日の丸と共に—

日の丸振って
歌って踊った
・・・運動会

いろんな
国の国旗が
風にゆれて

放送される
音楽もなんだか
勇ましい

そして
卒業式の壇上
掲揚された
日の丸の旗

この旗の
もとに生まれた
子ども達・・・

巣立つ学舎に
咲く桜が
見送って
くれるのです

そして

振る旗は
日本の旗
日の丸なのです

そうなのです
旗のもとに
私たちは生きている

はるの詩

Drからはｲﾝﾌﾙはもちろん風邪には充分用心して下さいと言われてるのです。
呼吸器系に疾患があると・・・中国のPM2.5もそうですが体調管理を含め、予防対策に注意するにこしたことはありません。
皆さんもお身体ご自愛下さい。

－はるの詩－

山・・・
木々のつぼみが
囁きます

野・・・
つくしが顔を出し
朝の挨拶を
してくれる

海・・・
潮風が
春の気配を乗せて
僕の背に
まとわりつく

恋・・・
愛しい君が
春だよっと
微笑みをくれる

今は
そうなんです・・・
春はまもなく
そして
春近しなのです

静けさと闇と

サト・オブ・サイルズ・・・まだまだ深い人気のある不滅の曲！
1965年のナガ-だから53年前・・・およそ半世紀もむかし。
訳詞？訳詩から、現在にも十分通じてるし、まだこの先の
未来でないと詩の意味が理解できないと考えているのです。
これは僕だけかも知れませんが・・・。

— 静けさと闇と —

いつか来た道
これから
通ろうとする道

陽が落ちて
暗闇がせまる頃に
突然に
静けさがやってくる

今までの雑踏の中や
喧騒な賑わいが
夢の中に
あったような

そんな気がして
静けさの中に
入ってしまうと
闇の底にまで
落ちてしまっ

静けさの中に
声を聞くのである

ここでは
自身の息づかいしか
聞くことが
できないのだ

でも
ここからは先は
明日への希望と夢が
あるのです

さあ一歩ずつ

発作時：苦しうって動くことが出来ない
あと1mであってても歩けない
このまま死ぬって感じ・・・？
首に巻いてるもの、締め付けている衣類を
脱いでしまいたくなる。
声も発することが出来ない
SPO2：未測定・・・一度計ってみたいです。
話題が暗すぎるうー
気分を変えて・・・さあ一詩作でもやろうっと！

ーさあ一歩ずつー

ゆっくりゆっくり
急がず・・・
いそがず

無理をせず
無理しない
一歩ずつだよ

時間は
ゆとりをもって

一歩ずつって
なんか・・・
ロッククライミング
してるみたい
走れないものね

一歩一歩
ゆっくりと

先は長いし
休みながら
進んでいこう

北海岸通り

－北海岸通り－

昔に聞いたことのある
北海岸通り

海に向かって
北に進むと
名前のおりの
海岸に沿った通りがある

右手には入江の海がある
そして船に係留されている
鷗が行き交い
素早く近寄って来る

駅近くから
10数年前に
越してきたところが
入船町であった

近くの商店街は
港町だったかと
今思い出すのである

この付近は
寂れてはいるが
いまだに港にある町の
風情を残し
ロープ等を売ってる店や
魚市場があったり
海の香りがするのである

今も朝夕には
汽笛の音が聞こえ
郵船の船が走っている

近くの島々との便りを
載せているのだろうか
嗚呼・・

懐かしい風情にふれると
昔に通ったであろう
思い出の道を
再び歩いているのである

春に誘われて

初めて出くわした非常事態・・・。
救急車を呼ぼうか？どうしようか？
躊躇するほど・・・体調が悪く、これ以上ひどくなれば呼ぼうって
思ったのですが、その時点では電話をかけることが出来ないんじゃ
ないかって・・・今思えば、よくもまあ無事に乗り切れたものだ！

これからは、大袈裟と言われても良いぐらいで行動しないと
駄目なんだと思うようになりました。

次の発作で倒れてしまう・・・かもしれないですものね！

一人暮らし場合・・・特に用心しないと駄目ですね・・・皆さん！
そして、薬は服用遅れや忘れることの無いようにしなくちゃ
慌てて即席で詩作しちゃったんですが・・・そうなんだ？
やはりイマイチな出来映え（笑）・・・ですね！

－春に誘われて－

春がきた
ついにやってきた

梅の花も
咲き乱れて
香り放つ今

眠ってる場合じゃ
そうなんだ
出かけよう

都会の空気が
懐かしくって

たまらず
出かけてみることに
したのです

雑踏の楽しさ

喧騒な世界

何もかも

刺激的な春なのです

君の伝言

日曜礼拝・・・「一人は皆のために」を何故か思い出していました。
この日の賛美歌ではなんと・・・声が續いて、歌うことが出来たのです。
いつもは呼吸が整わず不可能なことだったのですが、キーの高さが
低いことが影響してるのかも知れません。

過去のいい状態に比べ・・・現在は相当な音痴状態にあって、カラオケ
なんかで歌を唄うこと自体、夢のまた夢（笑）
そして、声も呼吸器系統の薬の影響でかすれたままになっていて
・・・とんでもない声に！

－君の伝言－

あなたは私のもの
子供たちは皆のもの
そして・・・私たちの宝

家族はひとつ
互いに敬い
父母は生き字引

みんな元気で
健康が一番で
楽しい毎日となるよう
みんな仲良く

今日も明るく
明日に希望を持って

君の伝言
大切に心に
しまっておきます

大切なこと

—大事・・・ってことは・・・。

ワタシ的には・・・想定外の予期せぬ出来事の発生？

そして・・・

予期せぬ余計な出費が必要になること

大切な物が無くなること

何らかの物が破損すること

e t c・・・他にもいろいろ！

今回はパソコンのトラブル？・・・故障？

電源鈕をONし、ディスプレイに画面が表示されるもののすぐ消える。

繰り返すうちにウンともスンとも言わなくなっていました！

差し込みのトリプルタップの部分で接触不良があったようです。

修理完了・・・めでたしです・・・。

—大切なこと—

あなたの

大切なものは

なんですか

そっと

教えてください

好きなひと

なのですか

当たり前ですよ

あなたの

大切なものは

なんですか

家族ですか

財産ですか

今まで培った

かけがえのない
大切なことですか

家族って
何処かで
いつも見守って
くれてるんだよ

だから
明日にむかって
頑張ろうって
思うのです

生きるのは苦しい
でも
生きていて良かった

今日にさようなら

元勤務先のOB会、前回出席されて、元気だった人が今はもう亡くなられていたりして、寂しく悲しいこともあります、
今までに亡くなられた方も含めてご冥福をお祈りすべく、
司会者の合図とともに1分間の黙祷をします。
次回はワケが黙祷されてる立場にあるかも知れず、気持ちは複雑なKさんです(笑)

何はともあれ・・・どうにか元気で、こうして参加できたことを喜ばないといけないでしょう？
健康あってのこの1日です。大切にしなくちゃと思っています。
そんなこんなで・・・ポエムを作りました！

—今日にさよなら—

明日に咲く花を
今日見たいと
願っても
それは無理なこと

今日を生き
明日も生きて
友と語り歌い

そして
元気であることに
感謝して
前をむいて
歩いていくのです

今日を生き
楽しかったと
言えるよう

今日に
さよならをして

明日を
迎えるのですよ

花の命

花見・・・。

桜が散ってしまっっ・・・というところでは、子供たちにランドセルを背負わせて写真を撮るという方々もおられ、ホントいいアイデアじゃないかと感心してるのです。

僕は僕で・・・近々弁当とお茶を買って花見でもと思っています。

—花の命—

花の命は
短くて
桜の季節も
短くて

でも
人の命は
長いから

良いこと
悪いこと
いろいろあって

花のような
短い命に
憧れてしまう

だから
花って
美しくって
気高くって
清らかで

花の命に
代わって
人の命も
潔く

そして
この世に
未練もなく
自然のままに
思ってしまう

赤い花束

— 赤い花束 —

赤い花束が
不思議に鮮やかすぎて
こちらまで頬が赤くなる
助手席が花束でいっぱいになると
花の精が声をかけてきます

ねえねえ誰にプレゼント？
恋人なのかしら・・・いいわね
えっ・・・花が話すんだ！

赤い花が大好きだって！
買うの照れちゃったよ

でもその人を大好きなんですよ
大切になさいね
・・・お幸せにね

F I N E

E p i l o g u e

E p i l o g u e

詩集：赤い花束・・・詩集の題名って、思い浮かんだ時これだと名前を付けるのであるがせっかく閃いたのに、名前に合った詩を書いたためしが少ないように記憶している。今回もそのようであるが、詩集の名前の詩を今回 b o n u s p o e m にて掲載している。出来映えはさておきご紹介しておきたい。

そして赤い花束のイメージをして、いやいや妄想や夢の出来事から詩集に入れたい詩を作ったり、既に出来上がっている詩を選んで収録しているのであるが、著者自身がこれはうまくいったと満足をするのではなく、反省ばかりでため息が出てしまう。

前の詩集よりは少しは良いのが出来たと自己満足で終わるよりは、読者の皆さんに読んでいただき、ひとつでもお気に入りの詩があれば嬉しく思うのである。

最後になりましたが、いつも詩集発行の便宜をいただき、お世話になっている P u b o o 様、またいろいろと励ましの応援をいただいている友人また諸先輩方に感謝申し上げます。

瀬戸大橋の見える公園より

2018年8月 飛鳥 圭

詩集 赤い花束

<http://p.booklog.jp/book/122762>

著者：飛鳥圭

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/sanbika21/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/122762>

電子書籍プラットフォーム：パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト